

消防職員 特別教育

## 第 1 1 期特殊災害科を実施しました

[期 間] 令和5年3月13日（月）から3月22日（水）まで  
7日間（56時限）

[会 場] 埼玉県消防学校

[到達目標] 災害現場における各級指揮者として、多数の死傷者を発生させる  
恐れが高く、消防活動に困難を伴う災害現場において、特に隊員の  
安全管理に配慮しつつ、適切・効果的な消防戦術を指揮できる。

[教育対象] 警防、救助又は救急業務の指揮、指導的立場の者

[修了者] 27消防本部(局) 61名（男性61名）



## 第11期特殊災害科目課表

埼玉県消防学校

月日 曜日	第1時限	第2時限	第3時限	第4時限	第5時限	第6時限	第7時限	第8時限
	8:40~9:30	9:30~10:20	10:40~11:30	11:30~12:20	13:20~14:10	14:10~15:00	15:20~16:10	16:10~17:00
3月13日 (月)	入校式 校内服務	特殊災害の概論			特殊災害における消防活動要領			
	担当教官	消防大学校講師			さいたま市消防局			
3月14日 (火)	毒劇物の基礎知識 生物剤・化学剤の基礎知識				化学テロ・化学災害対応体制の基礎		放射性物質の基礎知識	
	外部講師				(公財)日本中毒情報センター講師		衛生研究所講師	
3月15日 (水)	特殊災害における自衛隊との連携				NBC災害における防護			
	陸上自衛隊化学学校講師				熊谷市消防本部			
3月16日 (木)	図上訓練				特殊災害における消防活動要領 (訓練展示/資器材展示説明)			
	さいたま市消防局							
3月17日 (金)	NBC災害における検知(1小隊)		総合訓練	NBC災害における検知(2小隊)		総合訓練		
	NBC災害における除染(2小隊)			NBC災害における除染(1小隊)				
	川口市消防局・草加八潮消防局							
3月20日 (月)	講話		多数傷病者管理 トリアージ		特殊施設等に係る 基礎知識① (化学工場火災)		特殊施設等に係る 基礎知識② (洞道火災)	
	外部講師		埼玉西部消防局		伊奈町消防本部		埼玉県南西部消防局	
3月22日 (水)	効果測定	図上訓練			消防広域応援・受援			修了式
	担当教官	東京消防庁			さいたま市消防局			消防学校職員

【修了生感想】

入間東部地区事務組合消防本部 消防司令補 藤原 竜平 総代

### 修了しての感想

特殊災害科では CBRNE 災害をはじめとした特殊災害の知識、技術を学ぶことができました。事例の少ない災害ではありますが、一度発災すると甚大な被害が想定されることから、この特殊災害科を通じて学んだことは、今後の消防人生の糧になりました。また、特殊災害が起きると近隣消防応援も積極的に行われることから、今回、一緒に学んだ学生 61 名の仲間に出会えたことは、財産となりました。ありがとうございました。



### 後輩へのメッセージ

今期から防護服を着装しての実技訓練が屋外訓練場で実施されました。検知活動や除染活動を行うとともに、学生全員が参加する総合訓練を経験することができました。また、所属では経験できないようなポジションでの活動、さらには、座学の講義でも専門的な分野の講師の方々から深い話を聞くことができました。多くの学びができる特殊災害科ですので、是非、本研修を希望し、受講していただきたいと思います。

## 修了しての感想

前期の方から聞いていた感じとは違い、思っていた以上に実技訓練も多く充実したカリキュラムでした。参考になったことが何個もあり、特に



さいたま市消防局の講師が実施していた図上訓練は所属に戻ってからしっかりとフィードバックしていきたいと思いました。座学はやはり専門的なところもあり、少し難しい部分もありましたが充実した講師陣でとても勉強になりました。

## 後輩へのメッセージ

万が一にあるのが特殊災害です。日頃から万全にしておくのは難しいですが、起こってしまった時に臆することなく、立ち向かえるように第12期特殊災害科で学んで欲しいです。内容も学校教官の皆さんの努力により年々充実した内容により、多くのことを学べると思います。また、各所属が特殊災害に備えどんな訓練を行い、装備を整えているか情報交換もできて貴重な時間を過ごせると思いますので、是非、本研修を受講していただきたいと思います。

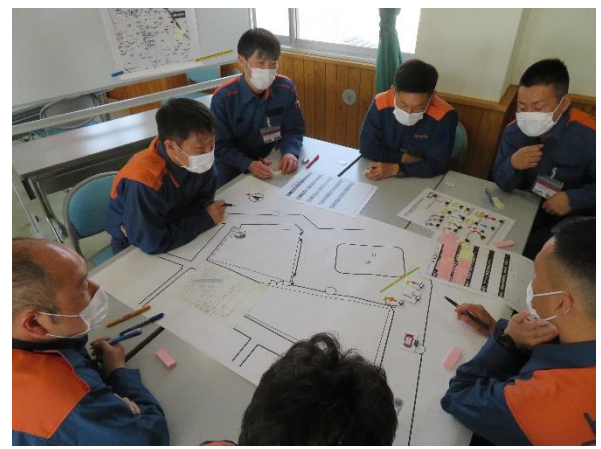
# 第11期特殊災害科



- Everything Positive -



NBC 災害における防護



図上訓練



総合訓練（除染・検知）

